

第3 事業実施状況

1 地域福祉推進事業

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
(1) 小地域ネットワーク活動の推進	ア) 阿蘇市やまびこネットワーク活動推進事業	<p>誰もが安心して、安全で快適に暮らせるよう、何らかの支援が必要な方々に近隣の住民が声掛けや見守りなどの活動を展開する「阿蘇市やまびこネットワーク活動」を、関係機関や各種団体との連携を深めながら、なお一層の推進を図りました。</p>	<p>1 阿蘇市やまびこネットワーク関係機関連携会議の開催</p> <p>(1) 期 日 6月7日(火)</p> <p>(2) 参 加 16団体</p> <p>(3) 内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまびこネットワーク活動推進事業について ・令和3年度の活動報告、意見交換 <p>2 地区ネットワーク連絡会への活動支援</p> <p>(1) 期 日 令和4年5月27日～令和5年2月8日</p> <p>(2) 箇所数 99地区(区長、民生委員へ聞き取り 18地区)</p> <p>(3) 内 容</p> <p>コロナ禍で新たに見えてきた課題を共有しつつ、孤立防止と住民相互の支え合い活動を推進し、様々な工夫で要援護者等の安否確認や住民相互の繋がりづくりを促しました。</p> <p>ア 地域支え合い活動の共通認識と主体的な呼びかけ</p> <p>イ お知らせ端末等を利用した双方向の会話での安否確認手段</p> <p>ウ 連絡会での要援護者、地域課題及び社会資源等の情報更新</p> <p>エ 住民主体による在宅生活支援サービスの普及 (買い物、ゴミ出し等)、生活支援コーディネーターとの連携</p> <p>オ やまびこネットワーク活動助成金105地区交付</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>3 新任区長研修会の開催</p> <p>(1) 期 日 4月28日(木)</p> <p>(2) 対 象 新任区長29名参加(42名中)</p> <p>(3) 内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・阿蘇市社会福祉協議会について ・やまびこネットワーク活動について <p>4 各種団体等への社協事業説明</p> <p>(1) 実 績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月30日 内牧区長会 ・6月1日 阿蘇市民児協定例会 ・9月26日 朝倉地域コミュニティ協議会 ・10月18日 阿蘇市民児協内牧支部高齢者部会 ・10月21日 赤仁田老人クラブ ・11月2日 菊池市泗水地区民児協 ・11月8日 山鹿市鹿央地域社協推進員協議会 ・2月13日 田原校区社会福祉協議会 <p>(2) 内 容 やまびこネットワーク活動推進について</p> <p>5 エリア別研修会の開催</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大のため中止</p> <p>6 相談受付</p> <p>(1) 実 績 27件</p> <p>(2) 内 容 家事支援、見守り、生活面の心配、認知症について、 安否確認、介護負担等</p> <p>7 地域ケア会議の参加</p> <p>(1) 回 数 9回</p> <p>(2) 内 容 事例検討、意見交換、関係機関との連携</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
(2) ボランティアセンター機能の充実とボランティア活動の推進	イ) ボランティアセンター事業	阿蘇市内のボランティアの普及と活動推進を図り、福祉ニーズに対応できる活動の養成や活躍の場を提供しました。	1 ボランティア活動の需給調整（登録、斡旋） (1) 期 日 通年 (2) 内 容 通年に亘って登録募集や相談対応等のコーディネート機能を展開しました。 ア 個人、グループ、企業等のボランティアセンター登録、募集 イ 登録ボランティアの紹介、斡旋、情報提供 ウ ボランティアセンター登録者の登録内容等の更新 2 ボランティア活動保険の加入事務 ・活動保険37件 ・行事保険3件 ・福祉サービス総合補償2件 3 広報誌や訪問等でのボランティア活動の啓発 4 阿蘇市ボランティア連絡協議会の活動支援 (1) 会議開催及び事務支援 役員会6回 総会（5月20日） (2) 年間行事の開催 ・11月9日 交流カフェ 参加者13名 ・12月11日 ボランティアふれあいまつり 参加者38名 5 阿蘇中央高等学校社会福祉科と協働した事業の実践 (1) スクールサロンは、コロナ禍により未実施 (2) 福祉教育は、9月から各学校で高校生による実技等の指導実施 6 ボランティア養成講座 (1) 出張ボランティア講座 ※コロナ禍により未開催 7 各種研修会への参加（オンライン） 3回 ・7月21日 ボランティア活動推進者研修会 ・1月19日 ボランティアセンター設置運営研修会 ・2月14日 ボランティアセンター機能強化研修会議

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
		<p>大規模災害に備え速やかなボランティアセンター設置ができるよう関係機関と連携し、機能充実を図りました。</p> <p>福祉教育を学校と連携し、体験や講話などプログラムを通して、子供たちの心を育む機会づくりを行いました。</p>	<p>1 災害ボランティアセンター設置訓練 (1) 期 日 6月12日(日)終日 (2) 参加者 社協職員48名 外部関係者8名 (3) 内 容 コロナ禍もあり、外部からの参加者は一部制限を図り、災害ボランティアセンターの設置訓練の目的、意義について理解し、基本を学び、各セクションの動きや役割を確認する。職員、ボランティアの育成、関係機関との連携を図りました。</p> <p>2 災害ボランティアセンター運営に関する検討会議 (1) 期 日 未実施 (2) 内 容 アンケートの全体評価に基づいた考察と改善点阿蘇ブロック社協連合会での専用機能のシステム化計画</p> <p>1 学校等訪問及び事前説明 (1) 期 日 校長会4月18日、学校訪問5月18日～27日 (2) 内 容 福祉教育の実施に向け、市内8小中学校1高等学校長及び担当教員と、年間授業計画を基に協議し実施調整また、ボランティア協力校の説明も併せて行いました。</p> <p>2 市内学校での福祉教育に関する授業支援 (1) 内 容 阿蘇中央高校社会福祉科と協働し、高校生を講師役とした講話、疑似体験、ゲストティーチャー等を通じ交流を深め、児童生徒の福祉への関心を図り、地域福祉を考える授業の支援を行いました。</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>(2) ゲストティーチャー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者 ・聴覚障がい者 ・防災士 ・理学療法士 ・手話サークル「阿蘇わかぎ」 <p>(3) 実 施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一の宮中学校 3年生 72名 (9月5日、10月3日) ・阿蘇中学校 3年生 114名 (9月15日、9月29日) ・波野中学校 1年生 7名 (9月12日、10月4日) ・阿蘇小学校 4年生 (12月1日) ・阿蘇西小学校 5、6年生 54名 (1月23日) <p>3 各学校で活動しているボランティア活動の把握</p> <p>4 ミナサポ応援隊(福祉教育ボランティア)フォローアップ講習会</p> <p>(1) 時 期 8月 ※コロナ禍により未開催</p> <p>5 ゲストティーチャーの発掘及び後進ボランティアの育成</p> <p>(1) 時 期 ※コロナ禍により未開催</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
(3) 生活 支援 事業 の 推 進	ウ) ASO出会い応援団 事業	少子化の主な要因である非 婚化、晩婚化に対応するた め、行政、関係機関や各種団 体、地域住民と協働で出会い の場づくりを支援しました。	1 実行委員会CLOVER及び関係機関の合同企画会議の開催 (1) 構 成 ・実行委員会CLOVER ・JA阿蘇青壮年部 ・阿蘇青年会議所 ・阿蘇市社会福祉協議会 (2) 回 数 8回 (3) 内 容 交流会の企画、周知方法の検討 2 交流事業 (1) 第27回交流会「たんぼで恋活」 ア 期 日 5月21日(土) イ 会 場 JA阿蘇選果場(田植え体験、BBQ) ウ 参 加 20名(男性9名、女性11名) ※コロナ禍による人数制限のため (2) 第28回交流会「たんぼで恋活part2」 ア 期 日 9月10日(土) イ 会 場 JA阿蘇選果場(稲刈り体験、BBQ) ウ 参 加 28名(男性15名、女性13名) (3) 第29回交流会「ASO DINNER NIGHT」 ア 期 日 3月4日(土) イ 会 場 ASO MILK FACTORY (アロマワックスサシェ作り、ディナー) ウ 参 加 20名(男性10名、女性10名) 3 運営スタッフの支援力の強化 (1) スタッフ研修会 未実施 (2) スタッフ募集(随時) 令和4年度スタッフ加入 2名 4 周知活動 (1) 社協ホームページ、フェイスブック、ラジオ等にて周知しました。

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>5 行政及び阿蘇ブロック社協、各種団体等との連携を図りました。 ・ J A阿蘇青壮年部 ・ 阿蘇青年会議所</p> <p>6 成婚報告 ・ 第27回交流会でカップリング成立1組 阿蘇市男性、大津町女性のカップルが、めでたく成婚に至った報告がありました。</p>
	<p>エ) フードバンク事業</p>	<p>窮迫した生活困窮者に対して、一時的な食糧支援を行っています。また、利用可能な制度に繋げるため、総合的相談に取り組みました。</p>	<p>1 生活困窮者への食糧支援 (1) 内 容 生活困窮者世帯へ原則3日間程度の食品提供 (2) 食料寄贈 7件 (3) 相談件数 22件 (4) 提供件数 21件(独居13件)</p> <p>2 企業等から食糧受入れ及び保管 (1) 実 績 市民から新米、市役所職員からフードドライブ</p> <p>3 食糧の購入提供(補助金等の活用) (1) 赤い羽根共同募金助成事業 30万円(保存食・日用品購入) (2) 熊本県生活困窮者助成事業 4万円(調理器具・家電購入)</p> <p>4 市生活相談センター、地域包括支援センター等関係機関との連携や情報交換を図りその後のフォローに繋がりました。</p> <p>5 市内社会福祉法人との情報共有 (1) 内 容 生活困窮者支援、法人間の情報交換及び施策共有 ※コロナ禍により中止</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
(4) 広報活動の充実	才) 広報活動	<p>本会の活動内容の紹介を通じ、身近な最新の福祉情報の提供に努め、多くの方々の役に立つような情報発信を行いました。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報誌「阿蘇市社協だより」の発行 <ol style="list-style-type: none"> (1) 回数 年6回(奇数月) (2) 部数 1回 9,800部 (3) 配付先 市内全世帯(配付は区長に依頼)のほか、社会福祉法人企業、関係機関及び団体、保育園、学校等に配布 2 社協ホームページの管理運営(更新含む) <ol style="list-style-type: none"> (1) 定期的な情報更新及び発信、広報誌等のデータ掲載 (2) 阿蘇ブロック社協に関する情報発信 (3) フェイスブックによる情報発信及び業務紹介 3 広報会議の開催 <ol style="list-style-type: none"> (1) 回数 12回 (2) 内容 社協だより記事内容やホームページ更新等について定期的に意見交換を行い、広報拡大に繋げました。

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
(5) 地域福祉権利擁護事業	力) 地域福祉権利擁護事業 (県社協受託事業)	県社協地域福祉権利擁護センターと連携しながら、認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力が十分でない人に対して、福祉サービス利用の援助や日常的な金銭管理などの援助を行い、在宅で自立した生活が送れるよう支援しました。	1 対象者 在宅の日常生活に於いて医療費や生活費、福祉サービス等の利用が、本人ひとりの管理では困難な方 2 サービス内容 福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、書類等預かり 3 支援体制 生活支援員を配置し、担当制により定期的な訪問支援を行いました。 4 利用状況(3月末現在) (1) 契約者 23名 利用者内訳 認知症5名 知的13名 精神5名 契約内訳 新規2件 解約3件 (2) 生活支援員 14名(うち社協職員9名) (3) 支援回数 445回(前年度比5回減) (4) 相談件数 814件(前年度比46回増) 5 研修会の参加及び開催 (1) 事業担当職員研修会(8月)(WEB) 6 成年後見制度利用促進に係る体制整備 (1) 成年後見制度利用促進研修会(2月)(WEB)

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
(6) 福祉資金貸付事業	キ) 生活福祉資金貸付事業 (県社協一部受託事業)	世帯の経済的な自立や生活意欲の向上、社会参加の促進などを目的に県社協が実施する福祉資金の貸付事業の窓口となり、低所得者・障がい者・離職者・高齢者等の世帯の生活安定の助長を図りました。	1 業務内容 (1) 福祉資金の受付や申請等に係る事務(窓口業務) (2) 貸付に係る各種調査の実施や書類の作成 (3) 担当民生委員及び同協議会連合会と連携した償還指導や援助活動の実施 2 実績 (1) 相談件数 29件 (2) 申請件数 3件 (3) 貸付決定件数 2件 (4) 償還完了 1件 3 現在の貸付状況 (1) 貸付継続件数 33件 (2) 貸付合計金額 24,687,750円 (3) 正味償還残高 19,284,518円 (前年比649,311円増) 4 平成28年度熊本地震特例貸付関係(県社協直轄) (1) 緊急小口資金 103件(13,072,333円) (2) 災害援護費・住宅補償費 2件(794,495円) 5 新型コロナウイルスの影響による特例貸付(県社協直轄) (1) 受付期間 令和2年3月25日から令和4年9月末日で終了 (2) 申込件数 500件(緊急小口289件、総合資金等211件) (3) 貸付合計金額 161,750,000円 6 償還指導 (1) 対応 電話指導、担当民生委員へ情報提供

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
(7) 放課後児童健全育成事業	ク) 放課後児童クラブ運営事業 (市受託事業)	<p>保護者が昼間就労等により家にいない児童に対し、授業の終了後、家庭に代わる生活の場を提供し、適切な遊びや学習等の生活指導を行うことにより、児童の健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援しました。</p>	<p>1 受託クラブ名</p> <p>(1) 阿蘇西アイガモ学童クラブ 登録者61名(定員60名)</p> <p>(2) 内牧スマイルキッズクラブ 登録者71名(定員60名)</p> <p>2 児童支援員(補助員)の配置</p> <p>(1) 阿蘇西アイガモ学童クラブ 12名</p> <p>(2) 内牧スマイルキッズクラブ 12名</p> <p>3 年間利用者数</p> <p>(1) 阿蘇西アイガモ学童クラブ 開所250日 延べ8,255名</p> <p>(2) 内牧スマイルキッズクラブ 開所280日 延べ8,722名</p> <p>4 合同会議・研修</p> <p>(1) 主任会議 4回(4月、6月、9月、3月)</p> <p>(2) 担当者会議(市福祉課主管) 4回(5月、7月、10月、3月)</p> <p>参加 社協、まどか会、やまなみ会、波野親の会</p> <p>(3) 学童支援員研修会(5クラブ合同)</p> <p>開催 3回(6月、9月、11月)</p> <p>内容 子どもの困りを考える(講義、グループワーク等)</p> <p>5 環境整備</p> <p>(1) 内牧スマイルキッズクラブ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育館和式便器の洋式便器取替改修工事 ・エアコンの老朽化に伴う取替工事 ・ミーティング室のテレビ新調設置 <p>(2) 業務管理システムの機器活用</p> <p>6 その他</p> <p>(1) 夏休み交流会の開催(阿蘇テレワークセンター協力)</p> <p>(2) 学童便りの発行 12回</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
(8) 子育て 援助 支援 活動 事業	ケ) ファミリーサポート センター運営事業 (市受託事業)	乳幼児から小学生までを対象に、子育て中の保護者に代わって、送迎や預かりなどを一時的に行う会員制のサポート活動で、依頼会員と協力会員のコーディネートを行い、子育て家庭を支援しました。	1 会員登録数 140名 (1) 内 訳 依頼会員 78名 協力会員 50名 両方会員 12名 ※新規入会者 16名 退会者 5名 2 利用実績 利用子ども人数延べ 144件 派遣者数延べ 144件 3 運営活動 (1) 協力会員養成講座 ※コロナ禍により未開催 (2) 子育てサークル合同救急救命講習会 ア 期 日 令和4年11月19日(土) イ 内 容 レクリエーション、救急救命講習 ウ 参加者 81名 (内ファミサポ会員・子育て支援センター利用者31名) (3) 会員交流会 ア 期 日 令和4年12月4日(日) イ 内 容 会員同士の交流、バルーンアート ウ 参加者 大人16名、子供24名 (4) フォローアップ講座『子供の栄養と食生活』 ア 期 日 令和5年2月20日(月) イ 内 容 栄養についての講話、グループワーク ウ 参加者 大人9名、子供7名 (5) 啓発普及活動 ア 会員向けファミサポ通信の発行 年6回 イ 社協だより等に掲載周知 ウ 備品貸出(チャイルドシート、ベビーベッド、おもちゃ等) (6) 利用料助成支援(自主財源) ア 基本料金に対する半額助成 13件(助成額49,050円)

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
(9) 各種 団体の 事務 支援	コ) 日本赤十字社熊本県 支部阿蘇市地区の事務局 運営	赤十字活動に賛同し、会員 増強や会費募集運動を展開す るため、日本赤十字社阿蘇市 地区の事務局を担いました。	1 日本赤十字社の会費増強運動の支援 2 日本赤十字社の会費募集の協力 (1) 会費の種類 ア 一般会員(500円以上) イ 法人会員(2,000円以上) (2) 会費活動 ア 5月の赤十字運動月間を中心に募集 イ 会費総額3,110,310円 (前年度比116,199円減) 3 日本赤十字活動の支援 (1) 救援物資配布 4世帯8名分(自宅建物火災) (毛布、緊急セット、下着セット、ビニールシート等) (2) 救急法等講習会の開催 ア 期 日 8月6日、7日、11日の3日間 イ 参 加 修了者4名(コロナ感染等で4名途中辞退)

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
	㉞) 熊本県共同募金会阿蘇市共同募金委員会の事務局運営	熊本県共同募金会阿蘇市共同募金委員会の事務局を担いました。	1 阿蘇市共同募金委員会運営委員会 (1) 第1回運営委員会 ア 期 日 5月12日 イ 参 加 運営委員 13名 (2) 審査委員会 ア 期 日 令和5年3月22日 2 赤い羽根共同募金運動 (1) 期 間 10月1日~12月31日 (2) 範 囲 戸別、職域、法人、学校、街頭募金等 (3) 活 動 出発式、街頭募金活動 ア 第1回街頭募金活動 10月1日(土) 14団体 10会場 イ 第2回街頭募金活動 12月4日(日) 14団体 10会場 (4) 募金実績額 4,243,097円 (前年度比101,692円減) (5) 配分金助成 2,977,000円 (8学校・3保育園・14団体) 3 災害見舞金の支援 (1) 自宅火災 4世帯
	シ) 当事者団体、地域団体の事務支援	障がい者の当事者団体や福祉活動を積極的に展開している老人クラブの活動支援の一環として事務局運営を支援しました。	1 阿蘇市老人クラブ連合会の事務支援 市連合会、阿蘇支部、一の宮支部、波野支部の事務支援 2 阿蘇市身体障害者福祉協会の事務支援

2 地域包括支援センター

推進項目	事業名	事業目的	事業概要																
<p>(10) 高齢者の総合相談の充実と地域支援事業の推進</p>	<p>ス) 包括的支援事業 (地域包括支援センターの運営)</p>	<p>地域住民の様々な悩みや困りごとに対し、必要な介護サービスの利用や権利擁護事業に繋げることにより、保健医療の向上及び福祉の増進等の包括的な支援を行いました。</p>	<p>1 総合相談支援事業 相談者の状況を把握して、適切なサービスや関係機関及び制度の利用に繋げる等の総合的な支援を行いました。</p> <p>(1) 総合相談支援 相談件数 延べ 2,765件</p> <p>(2) 内 訳</p> <table border="0"> <tr> <td>A 介護支援専門員の日常業務に関する個別指導</td> <td>19件</td> </tr> <tr> <td>B 支援困難事例への相談、指導</td> <td>11件</td> </tr> <tr> <td>C 介護や介護保険等福祉に関する相談</td> <td>1,677件</td> </tr> <tr> <td>D 健康や病気に関する相談</td> <td>577件</td> </tr> <tr> <td>E 高齢者虐待に関する相談</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>F 権利擁護・成年後見に関する相談</td> <td>20件</td> </tr> <tr> <td>G 認知症に関する相談</td> <td>284件</td> </tr> <tr> <td>H その他の相談</td> <td>169件</td> </tr> </table> <p>(3) 夜間・休日等24時間相談対応(携帯電話活用) 相談等着信件数 221件 関係者への発信件数 54件</p> <p>2 権利擁護業務 様々な理由により適切な介護サービスの利用に繋がらない高齢者の権利擁護のため、関係機関と連携し、権利侵害等の対応を行いました。</p> <p>(1) 成年後見制度の活用促進 首長申立て申請 0件</p> <p>(2) 高齢者虐待相談への対応 6件</p> <p>(3) 消費者被害の防止等相談対応 2件</p> <p>(4) 成年後見制度研修会への参加 1回</p>	A 介護支援専門員の日常業務に関する個別指導	19件	B 支援困難事例への相談、指導	11件	C 介護や介護保険等福祉に関する相談	1,677件	D 健康や病気に関する相談	577件	E 高齢者虐待に関する相談	6件	F 権利擁護・成年後見に関する相談	20件	G 認知症に関する相談	284件	H その他の相談	169件
A 介護支援専門員の日常業務に関する個別指導	19件																		
B 支援困難事例への相談、指導	11件																		
C 介護や介護保険等福祉に関する相談	1,677件																		
D 健康や病気に関する相談	577件																		
E 高齢者虐待に関する相談	6件																		
F 権利擁護・成年後見に関する相談	20件																		
G 認知症に関する相談	284件																		
H その他の相談	169件																		

推進項目	事業名	事業目的	事業概要
			<p>3 包括的、継続的ケアマネジメント支援業務 介護支援専門員等へのサポートによる利用者支援を行いました (1) 個別指導及び支援困難事例への相談対応 30件</p>
	<p>セ) 包括的支援事業 (社会保障充実分)</p>	<p>地域課題を様々な観点から抽出し、その解決に向けた取り組みを行うとともに、認知症患者及びその家族に対する支援を行いました。</p>	<p>1 生活支援体制整備事業 地域包括ケアの一部として高齢者の日常生活を支えていく互助・共助による生活支援と介護予防の基盤の整備を図りました。</p> <p>(1) 相談件数 146件(3月末) ・内 訳 ゴミ出し8件、買物22件、移動16件、サロン8件 その他16件、かせし隊66件、ガイドブック10件</p> <p>(2) 有償ボランティアかせし隊の実施 ・目 標 協力会員 35名、依頼会員 30名 ・実 績 協力会員 49名、依頼会員 55名 ・活 動 延べ491回 (ゴミ出し209件) ・草取りなど屋外作業58件 ・掃除149件 ・話し相手16件 ・買物支援47件 ・その他12件</p> <p>(3) 生活支援ガイドブックの更新(5回) 地域のインフォーマルサービスの把握と情報発信 最新R4年12月改訂 第20版 社協HP掲載中 配布先 区長、民生委員、福祉協力員、居宅等 819部</p> <p>(4) シニアサロンの開催 老人クラブやふれあいサロンの減少に伴い、高齢者の集える場の確保と介護予防を図る。温泉センターのバス送迎を活用 ・実 施 毎週水曜日 11時～12時 参加無料 ・会 場 一の宮高齢者センター ・4～3月 全46回 延べ379名/実人数26名</p> <p>(5) 高齢者の移動問題への取り組み</p>

推進 項目	事業名	事業目的	事業概要
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 5 / 31 (火)「オブジェ講習」体験会の実施 30名参加 ・ 生きがい講座・教室対応乗り合タクシー時刻表の作成 <p>(6) 協議体の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1層(阿蘇市全域)市との連携 随時 ・ 第2層(生活圏域) 協議体の開催 未開催 ・ 第3層(行政区単位)やまびこネットワークとの連携 随時 <p>2 認知症総合支援事業</p> <p>認知症の方やその家族に効果的な支援が行われるよう、関係者とネットワークを形成し認知症ケアの向上を図りました。</p> <p>(1) 認知症に係る相談対応 284件</p> <p>(2) 認知症初期集中支援チーム設置 1か所</p> <p>(3) 関係機関とのネットワーク体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 認知症疾患医療センターとの連携会議 5回 イ 医療機関等への連携及び協力依頼 31か所 ウ 家族の会の設置に向けた検討会 未開催 <p>(4) 認知症カフェの開催 2か所 延べ22回 延べ参加者94名</p> <p>3 地域ケア会議</p> <p>抽出された地域課題を整理し、地域ケア推進会議の開催に向けた情報の提供を行いました。</p> <p>(1) 第3層地域ケア会議 16回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 内 訳 自立支援型 9件 モニタリング 7件 <p>(2) 地域づくりや資源開発に関する検討会議 開催なし</p> <p>(3) 地域ケア推進会議への参加 1回</p> <p>(4) その他 地域ケア会議に関する会議等 4回</p>

推進項目	事業名	事業目的	事業概要
	ソ) その他の事業	<p>住民主体の多様なサービスの充実により、介護予防や生活支援の自主的な活動を目指すとともに、地域住民の心身の健康維持や生活の安定や質の向上のため、要介護、要支援状態の対象者及び家族に対し、介護保険に伴う任意事業及び市単独事業を提供しました。</p>	<p>1 総合事業 (1) 介護予防・生活支援サービス事業 心身機能の低下により介護保険サービス等の支援が必要な高齢者に対し、機能回復や日常生活訓練ができるように、訪問型及び通所型介護予防の場を提供しました。</p> <p>ア 第1号訪問事業（訪問型サービス事業）・第1号通所事業（通所型サービス事業）</p> <p>A 訪問型サービスA①、A② ・申請者A① 13名 A② 13名 ・利用者数A①A② 計63名（3月実績）</p> <p>B 訪問型サービスD ほけん課と検討中</p> <p>C 通所型サービスC 市内2か所に委託 ・申請者46名 ・開催数154回 ・参加延べ人数575名 ・セルフケアへの移行者13名 ・A事業移行者19名 ・中止9名</p> <p>D 通所型サービスAのうち波野地区をくまもと健康支援研究所に委託 他2か所は市直営 ・A事業申請者 35名 うち波野のA事業（元気クラブ）参加者は前年度からの利用者含め実人数137名 ・開催数44回 ・延べ人数423名 ・参加後6か月目にケアマネと事業所で評価し、6か月の延長を設けており、前年度からの継続利用者も多い。</p> <p>E 通所型サービスB 必要性も含めほけん課と検討中</p>

推進 項目	事業名	事業目的	事業概要
			<p>イ 第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント） 総合事業利用者を把握し、アセスメント、目標設定、ケアプランの作成、モニタリング、評価等、介護予防に係るケアマネジメント業務を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラン作成 ・作成数 49件／月（3月末現在） 延べ724件 <p>(2) 一般介護予防事業 65歳以上の方を対象に、介護予防の普及啓発、住民主体の介護予防の支援及びフレイル高齢者を早期に把握し、必要な介護予防事業へ繋げました。</p> <p>ア 介護予防把握事業 要介護認定申請や総合事業の相談を受けチェックリストにより利用判断を行いました。また、市が行う高齢者の保健事業と介護予防の一体化事業で把握されたフレイル対象者の情報を共有し、必要者への対応を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問依頼 20件 <p>イ 介護予防普及啓発事業 いきいき教室を通じて介護予防についての情報を提供し、住民の予防意識の向上を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催件数 49回 延べ参加者494名 <p>ウ 地域介護予防活動支援事業 A 介護予防サポーターの養成講座 （養成目標初級～上級25名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォローアップ研修 計9回 延べ177名 ・養成講座（初・中・上級）14回 延べ62名 ・3月末現在登録サポーター数 72名

推進 項目	事業名	事業目的	事業概要
			<p>B ふれあいサロン活動助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロン申請数 89か所（前年度比－2か所）、 ・開催数2,865回 延べ37,636名に対し活動費を助成 ・助成金額 4,557,600円 <p>C 中高老年期運動指導士のサロン活動支援 4件 定期訪問活動の支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動実績地区21地区 訪問件数 9,196回に対し活動費を助成 ・助成金額 919,600円 <p>D 生きがいと健康づくり事業（5講座・11教室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ開催数 201回、延べ参加者数 1,532名 介護事業所における介護予防の取組みについて、客観的な評価を行うとともに、通所型サービスの評価基準について検討中 <p>E 事業所等関係者意見交換会（1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7名参加 <p>2 任意事業</p> <p>(1) 家族介護支援事業</p> <p>ア 家族介護継続支援事業</p> <p>介護用品の支給に係る事業（介護用品支給事業）紙おむつ等の現物支給を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 92名 (5,000円以内/月額、奇数月配付)

推進 項目	事業名	事業目的	事業概要
			<p>(2) その他の事業</p> <p>ア 福祉用具・住宅改修支援事業 福祉用具の購入及び住宅改修に係る相談及び、介護保険サービスの利用に必要な理由書の作成を行いました。 ・作成件数 住宅改修 46件 福祉用具購入 20件</p> <p>イ 認知症サポーター等養成事業 ・認知症サポーター養成講座 10か所 延べ 341名受講 ・認知症サポータースキルアップ講座 未実施</p> <p>ウ 地域自立生活支援事業</p> <p>A 地域資源を活用したネットワーク形成に資する事業 (食の自立支援事業) 週3回(月・水・金の夕食)栄養価のある食事(弁当の宅配)の提供及び安否確認を行いました。 ・利用者数70名/月平均、延べ配食7,885食(内特別食1,781食)</p> <p>B 家庭内の事故等への対応の体制整備に資する事業 (旧高齢者安心ネットワーク体制整備事業) 一人暮らしの高齢者等の世帯で緊急通報装置を必要とする方に対し通信機器を貸与し緊急時の対応を行いました。 ・利用者数 93名</p>

推進項目	事業名	事業目的	事業概要
	<p>タ) 高齢者福祉事業 (市単独事業)</p>	<p>高齢者世帯等が、住み慣れた地域において、安心して自立した生活ができるように、介護保険サービス以外の生活支援事業を提供しました。</p>	<p>(1) 老人日常生活用具給付事業 電磁調理器、火災警報器、自動消火器、電子レンジの現物支給を行いました。 ・利用者数 1名 ・物品名 電磁調理器 1台</p> <p>(2) おでかけサービス事業 公共の交通機関の利用が困難な対象者に対し、タクシー券(500円×4枚/月)の交付を行いました。 (年3回、7・11・3月配付) ・利用者数 241名 延べ利用枚数7,528枚</p> <p>(3) 家族介護慰労事業(旧家族介護支援事業) 住民税非課税世帯の介護者の経済的支援を目的として、3,000円/月の慰労金を支給しました。 (年4回、7、10、1、4月支給) ・利用者数 32名</p> <p>(4) 心配ごと総合相談事業(旧高齢者地域支援体制整備事業) 日常生活での悩みや不安の解消を目的に、弁護士等専門分野の相談員を配置して総合的な心配ごと相談を実施しました。 ア 一般相談 開催数 24回 相談者数 9名 イ 法律相談 弁護士相談 開催数 12回 相談者数 63名 ウ 司法書士等相談 開催数 6回 相談者数 22名</p> <p>(5) 施設入所者在宅復帰支援事業 施設入所者を対象に、自宅での生活復帰が可能かを判断するため、一時的な介護サービスの利用料の助成を行いました。 ※利用実績なし</p>

推進 項目	事業名	事業目的	事業概要
			<p>(6) 高齢者等買物支援事業 高齢者の食材の購入等の支援と見守り機能の充実を図る目的で、移動販売実施事業者及び関係機関との意見交換、必要な運行支援に向けた検討を行い、実証実験を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実証実験 期 間 令和4年10月1日～令和5年3月31日 委託先 山本商店（西小倉）、村上商店（永草） 地元商店から距離が離れている地域、高齢者の多く住む集合住宅などを優先して意向調査を行い実施しました。 ・2事業者合計 販売か所 201か所 延べ利用者 3,461人 延べ新規利用者 460人 <p>(7) 高齢者等緊急一時保護事業 高齢者の虐待通報等の事実確認等により高齢者の生命及び身体の安全を確保する必要がある場合、市及び介護保険施設等と連携し居室の確保が出来るよう調整を進めて行いました。</p>
	子) 指定介護予防支援事業	介護保険における要支援者の介護予防ケアマネジメント業務を行いました。	1 予防給付（要支援認定者）に対するケアマネジメント業務 (1) 利用申し込み→契約締結→アセスメント→介護予防サービス案作成→サービス担当者会議の開催→給付管理→介護報酬の請求を行いました。 (2) 居宅介護支援専門員からの相談に対し、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員による初期段階での相談対応を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 22件 (3) 専門的、継続的な支援を実施しました。

推進 項目	事業名	事業目的	事業概要
			<p>(4) 予防支援ケアマネジメント業務 175件/月平均</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べプラン作成数 2,103件(3月末現在) <p>2 指定介護予防支援の業務委託</p> <p>指定介護予防事業を指定居宅介護支援事業所へ一部委託する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外注 約435件

3 在宅福祉推事業（在宅介護サービス提供事業）

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
(11) 介護保険事業等の高齢者への介護サービスの提供	ツ) 訪問介護事業 (ホームヘルプサービス)	ホームヘルパーが自宅で、身体介護や生活支援、通院等乗降介助の介護サービス等を提供しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内容 要介護判定の利用者宅等で入浴、排泄、食事などの身体介護、調理、洗濯、掃除などの家事援助のほか通院等乗降介助を提供しました。 3 年間実績 ・利用回数(月間) 9,564回 (797回) ・利用実人数(月平均) 59.9人 ・実績額(目標比較) 27,868,947円(92.85%)
	テ) 訪問型サービスA事業 (市事業所指定)	介護予防・生活支援総合事業でのホームヘルパーによる介護サービス等を提供、訪問介護事業所職員が兼務しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内容 要支援判定の利用者宅等で、自立支援に繋がる身体介護や生活援助等を行いました。(1回45分以内のサービス提供時間) 3 年間実績 ・利用回数(月間) 1,750回(145.8回) ・利用実人数(月平均) 24人 ・実績額(目標比較) 4,551,715円(95.95%)

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
	ト) 訪問入浴介護事業	入浴車で自宅を訪問し、ベッドサイドで入浴サービスを提供しました。	<p>1 事業所名 阿蘇市社協訪問入浴春りんどう ・開所日 毎週月～土曜日（祝祭日営業）</p> <p>2 内容 自宅の浴室では入浴が困難な方に対し、看護師、介護員3名体制で、組立式簡易浴槽を使用し、健康管理、入浴サービスを提供しました。</p> <p>3 年間実績 ・利用回数（月間）285回（23.7回） ・利用実人数（月平均）5.1人 ・実績額（目標比較）4,040,860円（112.50%）</p>
	ナ) 通所介護事業（デイサービス）	日帰りで施設に通い、利用者の心身機能の維持、家族の身体的、精神的負担の軽減を目的とした介護サービスを提供しました。	<p>1 事業所名</p> <p>(1) 阿蘇市社協デイセンターごがく ・定員 45名 ・開所日 毎週月～土曜日（祝祭日営業） ※休業16日 ・年間実績 利用回数（月間）5,551回（462.5回） ・利用実人数（月平均）19.3人 ・実績額（目標比較）43,123,210円（66.02%）</p> <p>(2) 阿蘇市社協デイセンターなみの ・定員 35名 ・開所日 毎週月～土曜日（祝祭日営業） ※休業10日 ・年間実績 利用回数（月間）4,520回（376.6回） ・利用実人数（月平均）15.7人 ・実績額（目標比較）35,277,170円（80.61%）</p> <p>※両事業所共に、令和4年11月より土曜日は閉所としました。</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>2 内 容 生活相談員、看護師、介護職員を配置し、送迎、健康管理、機能 訓練体操、食事、入浴、創作活動等を提供しました。</p> <p>3 地域との関係づくり デイセンターなみの新聞「よかよか」年3回発行（6. 1 1. 3月） ※コロナ禍により地域交流中止</p>
	<p>二) 居宅介護支援事業 (ケアプラン作成)</p>	<p>ケアプラン（介護サービス 計画）を作成し、介護サービ スの提供に繋がるケアマネジ メント支援を行いました。</p>	<p>1 事業所名 阿蘇市社協春りんどう ・開所日 毎週月～金曜日</p> <p>2 内 容 介護支援専門員（ケアマネージャー）が要介護及び要支援判定者 に対し、適切な介護サービス等の紹介調整、関係機関（主治医等） の連携、サービス担当者会議等を実施しました。</p> <p>3 年間実績 ・作成数（月間）1, 096件（91. 33件） ・実績額（目標比較）15, 877, 940円（98. 07%）</p> <p>4 地域との関係づくり ・地域の見守り活動を組み込んだ介護サービス計画書の作成</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	又) 食の自立支援事業 (市受託事業)	見守り支援を兼ね、調理した宅配弁当を提供しました。	<p>1 事業所名 阿蘇市社協デイセンターなみの ・配食日 毎週月、水、金曜の夕食のみ</p> <p>2 内 容 波野地区で要介護等の独居世帯や夫婦世帯の方に毎週3回、弁当形式で普通食やキザミ食、特別食(減塩食等)にも対応しました。</p> <p>3 年間実績 ・配食数(月間) 594食(118.8食) ・実績額(目標比較) 1,142,250円(105.33%)</p>

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
(12) 障害者総合支援法等の障害者への介護サービスの提供	ネ) 障害者居宅介護事業 (障害者ホームヘルプサービス)	障がい者に対して、ホームヘルパーが自宅で身体介護や生活支援の介護サービス等を提供、訪問介護事業所職員が兼務しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内容 障がい者支援区分判定の方に、入浴、排泄、食事などの身体介護、調理、洗濯、掃除などの家事援助を提供しました。 3 年間実績 ・利用回数(月間) 3,840回(320回) ・利用者実人数(月平均) 22.8人 ・実績額(目標比較) 18,326,472円(118.45%)

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	ノ) 障害者生活介護事業 (障害者デイサービス)	障がい者が日帰りで施設に通い、利用者の心身機能の維持、家族の身体的、精神的負担の軽減を目的とした介護サービスを提供しました。	1 事業所名 阿蘇市社協デイセンターごかく ・開所日 毎週月～土曜日(祝祭日営業)(11月より土曜日閉所) 2 内容 障がい者支援区分判定の方に、生活相談員、看護師、介護職員を配置し、送迎、健康管理、機能訓練体操、食事、入浴、創作活動等を提供しました。 3 年間実績 ・利用回数(月間)74回(6.1回) 利用実人数1人 ・実績額(目標比較)575,580円(63.88%)
	ハ) 障害者同行援護事業 (視覚障害者外出支援)	視覚障がい者の外出に同行して、外出全般のサポートサービスを提供しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内容 視覚障がいにより移動が著しく困難な方へ、ガイドヘルパー(移動介護従事)が、日常生活を送る上で必要な買い物、通院、交通機関の乗降等の外出全般への同行援護を提供しました。 3 年間実績 ・利用回数(月間)242回(20.1回) ・利用者実人数(月平均)3.5人 ・実績額(目標比較)1,772,960円(128.86%)

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	ヒ) 障害者重度訪問介護事業 (重度ホームヘルプサービス)	障がい者に対して、ホームヘルパー(重度訪問介護従事修了者)が自宅で、身体介護又は家事援助の全般的な介護サービスを提供しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内容 重度の肢体不自由者または重度の知的障がい、精神障がいにより行動上著しい困難を有する方へ、入浴、排泄、食事などの身体介護、調理、洗濯、掃除などの家事援助を提供しました。 3 年間実績 ・実績なし
	フ) 障害者訪問入浴サービス事業 (市受託事業)	障がい者に対して、入浴車で自宅を訪問し、ベッドサイドの入浴サービスを提供しました。	1 事業所名 阿蘇市社協訪問入浴春りんどう ・開所日 毎週月～土曜日(祝祭日営業) 2 内容 肢体不自由等により自宅の浴室では入浴が困難な方に、組立式簡易浴槽を使用し、健康管理、入浴サービスを提供しました。 3 年間実績 ・利用回数(月間) 202回(16.8回) ・利用者実人数(月平均) 2人 ・実績額(目標比較) 2,525,000円(105.21%)

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
	へ) 障害者移動支援事業 (市受託事業)	障がい者に対して、日常生活上で必要な外出時の移動を支援しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内 容 屋外移動が困難な方に、障がい者(児)の外出等で、移乗動作等の身体介護を伴わない場合の同行支援を提供しました。 3 年間実績 ・利用回数(月間) 159回(13.2回) ・利用者実人数(月平均) 3.2人 ・実績額(目標比較) 665,750円(89.72%)
(12) ② 産後家事支援事業	う) 産後家事支援事業 (市受託事業) ※7月スタート	出産後の体調不良等により家事や育児が困難な方へ母親や乳児の身の回りの世話や育児を支援しました。	1 事業所名 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ ・開所日 通年無休営業 2 内 容 産後1年未満の産婦で、産後の体調不良等や子育てに不安がある方に、ホームヘルパーが買い物や家事支援、授乳や沐浴の介護支援を提供しました。 3 年間実績 ・利用回数(計) 77回 利用者実人数 1人 ・実績額 166,685円

4 法人運営事業

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
<p>(13) 適正な法人の運営と職員の資質向上</p>	<p>木) 役員会、評議員会の開催</p>	<p>本会の運営と事業経営を確実に、適正に、また、効果的に推進するために必要な予算・決算、事業計画・事業報告等を審議・決定する会議等の開催に向け、招集を行いました。</p>	<p>1 定款に基づき次の会議等を開催、実施</p> <p>(1) 理事会の開催</p> <p>第1回理事会 6月10日(金)阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第10号議案が原案どおり承認されました。</p> <p>第1号議案 令和3年度補正予算(第3次)について 第2号議案 令和3年度事業報告について 第3号議案 令和3年度収支決算(監査報告)について 第4号議案 令和4年度補正予算(第1次)について 第5号議案 就業規則の一部改正について 第6号議案 準職員就業規則の一部改正について 第7号議案 嘱託職員等就業規則の一部改正について 第8号議案 役員及び評議員の賠償責任保険の加入について 第9号議案 評議員選任・解任委員の解任及び選任について 第10号議案 令和4年度定時評議員会の招集について</p> <p>第2回理事会 10月27日(木)阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第3号議案が原案どおり承認されました。</p> <p>第1号議案 令和4年度事業中間報告について 第2号議案 令和4年度予算執行状況について 第3号議案 令和4年度第2回評議員会の開催について</p> <p>第3回理事会 3月10日(金)阿蘇保健福祉センター 次の第1号議案から第10号議案が原案どおり承認されました。</p> <p>第1号議案 令和4年度補正予算(第2次)について 第2号議案 令和5年度事業計画について 第3号議案 令和5年度収支予算について 第4号議案 給与等支給規程の一部改正について</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			<p>第5号議案 就業規則の一部改正について</p> <p>第6号議案 準職員就業規則の一部改正について</p> <p>第7号議案 嘱託職員等就業規則の一部改正について</p> <p>第8号議案 業務用車両の管理及び安全運転に関する規程の一部改正について</p> <p>第9号議案 特定個人情報等取扱規程の一部改正について</p> <p>第10号議案 令和4年度第3回評議員会の招集について</p> <p>(2) 評議員会の開催</p> <p>定時評議員会 6月24日(金)阿蘇保健福祉センター</p> <p>次の第1号議案から第8号議案が原案どおり承認されました。</p> <p>第1号議案 令和3年度補正予算(第3次)について</p> <p>第2号議案 令和3年度事業報告について</p> <p>第3号議案 令和3年度収支決算(監査報告)について</p> <p>第4号議案 令和4年度補正予算(第1次)について</p> <p>第5号議案 就業規則の一部改正について</p> <p>第6号議案 準職員就業規則の一部改正について</p> <p>第7号議案 嘱託職員等就業規則の一部改正について</p> <p>第8号議案 役員及び評議員の賠償責任保険の加入について</p> <p>第2回評議員会 11月10日(木)阿蘇保健福祉センター</p> <p>次の第1号議案から第2号議案が原案どおり承認されました。</p> <p>第1号議案 令和4年度事業中間報告について</p> <p>第2号議案 令和4年度予算執行状況について</p> <p>第3回評議員会 3月24日(金)阿蘇保健福祉センター</p> <p>次の第1号議案から第9号議案が原案どおり承認されました。</p> <p>第1号議案 令和4年度補正予算(第2次)について</p> <p>第2号議案 令和5年度事業計画について</p>

推進 項目	事業名	事業概要	事業実績
			第3号議案 令和5年度収支予算について 第4号議案 給与等支給規程の一部改正について 第5号議案 就業規則の一部改正について 第6号議案 準職員就業規則の一部改正について 第7号議案 嘱託職員等就業規則の一部改正について 第8号議案 業務用車両の管理及び安全運転に関する規程の一部改正について 第9号議案 特定個人情報等取扱規程の一部改正について
	マ) 地域貢献事業	地域の福祉サービスの充実と支援体制の構築の検討を行いました。	1 阿蘇市内の社会福祉法人連絡会設立準備 ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い開催実績なし
	ミ) 職員研修会	社会人、組織人としての基本的な資質や、多様化・高度化する福祉課題に的確に対応できる専門的な資質の向上を促し、業務遂行能力の高い職員の育成に努めました。	1 県社協福祉人材・研修センター主催研修の受講 (1) 内 訳 A 社会福祉法人労務研修会 1名 2 日赤熊本県支部阿蘇市地区主催研修会の受講 (1) 内 訳 A 救急員養成講習 5名 ・基礎講習 5名 ・救急員養成講習 第1回 4名 ・救急員養成講習 第2回 2名 ※コロナウイルス感染症により途中辞退者あり 3 安全運転講習会 ・令和4年11月 開催 4 職員自己啓発研修会 5月 「在宅支援課研修」 6月 「本会の規定・規則について」「防火管理について」

推進項目	事業名	事業概要	事業実績																				
			<p>※新型コロナウイルス感染拡大に伴い4、7、8月は中止 10月 「マナー・接遇研修会」</p> <p>5 その他</p> <p>(1) 同行援護従業者養成研修 1名</p> <p>(2) ハラスメント研修会 12名(係長以上の職員) 第一回7月26日(火)開催第二回9月27日(火)開催</p> <p>(3) 菊池省三氏研修会(3部構成) 延べ30名 8月9日(火)開催</p>																				
	<p>△) 資格取得支援制度</p>	<p>業務遂行に必要な資格や専門性の高い資格の取得を奨励・支援しました。</p> <p>また、資格取得により質の高いサービスを提供できる職員の育成を図り、本会や本会職員に対する市民からの高い信頼・信用の獲得を目指しました。</p>	<p>1 受講料等の費用負担による取得支援</p> <p>(1) 内 訳</p> <table border="0"> <tr> <td>A 社会福祉主事資格認定通信課程</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>B 同行援護従業者養成研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>C 社協新人職員研修</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>D ビジネスマナー研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>E 管理職研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>F キャリアパス研修</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>G 主任介護支援専門員研修</td> <td>1名</td> </tr> </table> <p>2 職務専念の義務免除による取得支援</p> <p>(1) 内 訳</p> <table border="0"> <tr> <td>A 社会福祉主事資格認定通信課程</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>B 同行援護従業者養成研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>C 主任介護支援専門員研修</td> <td>1名</td> </tr> </table>	A 社会福祉主事資格認定通信課程	2名	B 同行援護従業者養成研修	1名	C 社協新人職員研修	3名	D ビジネスマナー研修	1名	E 管理職研修	1名	F キャリアパス研修	6名	G 主任介護支援専門員研修	1名	A 社会福祉主事資格認定通信課程	2名	B 同行援護従業者養成研修	1名	C 主任介護支援専門員研修	1名
A 社会福祉主事資格認定通信課程	2名																						
B 同行援護従業者養成研修	1名																						
C 社協新人職員研修	3名																						
D ビジネスマナー研修	1名																						
E 管理職研修	1名																						
F キャリアパス研修	6名																						
G 主任介護支援専門員研修	1名																						
A 社会福祉主事資格認定通信課程	2名																						
B 同行援護従業者養成研修	1名																						
C 主任介護支援専門員研修	1名																						
	<p>×) 印紙等売りさばき事業</p>	<p>自主財源を確保するため、収入印紙・収入証紙の売りさばき事業を受託しました。</p>	<p>1 収入印紙の販売(郵便事業株式会社から受託)</p> <p>2 収入証紙の販売(熊本県から受託)</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、大幅に減収</p>																				

推進項目	事業名	事業概要	事業実績			
	㉞) 社協会費増強	地域福祉事業の財源を確保するため、会費の増強に努めました。	令和5年3月末実績			
			1 行政区			
			一般会員 6,260戸	金額	3,130,000円	
			賛助会員 23戸	金額	23,000円	
			特別会員 0戸	金額	0円	
						合計 3,153,000円
			2 役員、評議員、職員、市内の企業等			
			(1) 役員・評議員			
			一般会員 0名	金額	0円	
			賛助会員 2名	金額	2,000円	
			特別会員 8名	金額	33,000円	
						合計 35,000円
			(2) 職員			
			一般会員 4名	金額	2,000円	
			賛助会員 67名	金額	67,000円	
			特別会員 11名	金額	35,000円	
						合計 104,000円
			(3) 企業等			
			賛助会員 16件	金額	17,670円	
			特別会員 107件	金額	584,480円	
						合計 602,150円
			(4) 個人			
			一般会員 0名	金額	0円	
			賛助会員 0名	金額	0円	
			特別会員 0名	金額	0円	
						合計 0円

推進項目	事業名	事業概要	事業実績
(14) 事務支援	ヤ) 阿蘇市シルバー人材センターの事務支援	法人運営の事務支援を行いました。	2 法人運営の支援 (1) 法人運営等の事務支援 (2) 会計、経理の事務支援 (3) 事務所の貸与

5 公共施設の受託管理事業

推進項目	事業名	事業目的	事業概要
(15) 施設の管理	ユ) 市施設の受託管理事業	本会が入居している市施設等を受託事業として管理運営を行いました。	1 阿蘇保健福祉センター 2 一の宮高齢者・温泉センター

